

## 令和6年度第3回成田警察署協議会

### 1 開催日

令和6年12月11日（水曜日）

### 2 開催場所

成田警察署

### 3 出席者

・協議会委員 8人 ・警察署 14人

### 4 業務報告

- (1) 令和6年10月末現在の犯罪情勢について
- (2) 令和6年10月末現在の交通事故発生状況等について

### 5 警察署からの諮問事項

なし

### 6 委員からの要望・意見等

- (1) 【質問】 頻発する集団強盗事件への対策としてなされていること。市民個々ができる自衛手段について教示願いたい。

【回答】 防犯カメラの増設に向け各自治体に対し働きかけや、制服警察官等によるパトロールの強化を実施しています。

インターネット上ではSNSを活用し、注意喚起を行っています。

また、県警本部担当課によるサイバーパトロールを強化し、不審な書込がないか監視を行っています。

市民の方々の自衛手段としては、戸締まりの徹底、防犯カメラの設置、窓等への補助錠の設置などが効果的だと考えられます。

その他、下見とも思料される不審者情報等があれば、躊躇せず警察へ通報して下さい。

- (2) 【質問】 人通りの多い駅前交番などへのAEDの設置について

【回答】 現在当署においては、警察署と移動交番2台にAEDが設置されております。これらを有効に活用し、人命救助に期していこうと考えております。

他の都道府県警察交番の中には、AEDの設置が進められているところもあるとのことですが、それらの交番は、警察官が不在の時でも交番は施錠せず開放状態にあると伺っております。

警察官不在時は、施錠をしている当県警の現状とは異なっており、同様に配備とはいかないのが現状です。

- (3) 【質問】 富里市では、外国人との共生を図るため富里市外国人安全対策会議が組織

されたと聞いているが、今後、成田市でも設立予定等はあるのか。

【回答】 富里市外国人安全対策会議設置要綱は、本年10月15日に施行され、翌11月11日に総会が開催されました。富里市は、人口に占める外国人の割合が県内市町村の中でも最も高く、外国人と共生できるよう「富里市多文化共生推進プラン」を策定し、取り組んでいるところであります。

しかしながら、一方でいくつかの課題が生じている現状もあり、これら課題への対策等を検討する場として同会が設置されたときいております。

現在のところ成田市では、同様の合議体の設置はありませんが、今後、富里市の効果等を見ながら、成田市への働きかけを検討していく所存であります。

(4) 【質問】 自転車の「ながらスマホ」の罰則が本年11月から強化されたが、歩行者の「ながらスマホ」も目に余るものがある。その点について見解を伺いたい。

【回答】 自転車利用時の携帯電話利用については、本年11月1日に施行された改正道路交通法により罰則が強化され、抑止効果が期待されるところであります。

歩行者の「ながらスマホ」ですが、これは交通事故や事件につながるおそれのある危険な行為です。しかしながら、現行法である道路交通法には、これを取り締まるための条文等はありません。

これらの対策には、利用者のマナーアップが必要不可欠であります。

警察としては、マナーアップに向け街頭活動時の声掛けによる注意喚起や、各種媒体を活用しての広報啓発活動を行っております。また、行政機関などとも連携し、注意喚起を図っています。

7 答申等に対する措置結果

なし

8 その他

会議前に県機動隊において訓練視察等を実施